

(様式第7号)

地域の課題解決のための活動報告

記入日：令和 6年 6月26日

作成者： 堀切 公子

地域の課題解決のために行った活動を1つ選び、できるだけ具体的数値を挙げて報告してください。すべての項目に、一般の人に伝わりやすいようにご記入ください。

*この報告はあしや市民活動センターのホームページに掲載されます。

(登録を公開している団体のみ)

団体名	
NPO法人芦屋ワールドピース倶楽部	
事業名	日時(期間)、場所
第5回青少年育成チャリティーフェスティバル ～芦屋市祭り 響き合う音楽と踊り～	令和5年10月14日 ルナ・ホール
内容(実績) *実施したことを具体的に	受益者数
第1部…夢と感動が織りなす祭典 第2部…ハワイアンミュージック&フラ ショーの2部構成で開催。 第1部は当NPO法人が主催し、普段の練習の成果を発揮して歌と踊りを中心に舞台上で披露した。朝日ヶ丘小、岩園小、岩園幼稚園、あいさいこども園に通う年中～2年生の子どもたち16人も同じステージで、元気いっぱい舞台上で踊り歌ってくれた。公演収入の一部から、社会福祉法人芦屋みどり福祉会様に寄付をさせてもらった。 第2部は阪神間で活動するフラチームが多数出演し、本イベントを大いに盛り上がり楽しむことができた。	(約500)人
	参加者数
	(約500)人
成果(社会へのインパクト) *どのような良い変化を社会にもたらしたかを具体的に	
チャリティーミュージカルとして開催するため、チャリティー原資の確保が必須であることから、500枚のチケットの完売に向けて一致団結できた。今回は、フラのステージを数多く展開している団体とジョイントで開催するという新しい取り組みであったが、成功することができた、 また、市民ステージの成功に向けて、高齢の方々も練習を重ねて、本番で多くの拍手を浴びることができ、出演者は大きな生きがいを感じると共に観客の皆さんにも勇気と感動を与えることができた。	
今後の展望(どのように継続、発展するか)	
これからも市民ステージや合唱祭等の大きなステージの出場を目指して、普段から教室でお稽古をして、華やかなステージに立つことが心身の健康に繋がるといった活動を続けていくと共に芦屋の良さを次世代に伝えてゆく活動を続けていく。	